

NPOICP 受け入れ団体カリキュラム No.14

団体名	特定非営利活動法人 ファミリーハウス	フリガナ 代表者名	リヂョウ カガカ トシサ 理事長 長坂 寿久
所在地	〒101-0031 東京都千代田区東神田 2-4-19 交通手段：JR/東京メトロ日比谷線「秋葉原」駅より徒歩8分 都営新宿線「岩本町」駅より徒歩6分		
ご担当者	フリガナ 氏名	ウダ ヨコ 植田 洋子	役職 事務局長
	電話	03-5825-2931	FAX 03-5825-2935
	E-mail	jimukyoku@familyhouse.or.jp	
ウェブサイト	http://www.familyhouse.or.jp		
常勤者数	4 人 (常時、平均 4 人勤務)		
予算規模	6,300 万円	活動分野	子ども、医療、福祉
活動内容	<p>地方から治療のために上京する小児がん等難病の子どもと家族が、治療の間、経済的負担が少なく、安心して安全に滞在できる「ファミリーハウス」を運営。</p> <p>1991年、国立がんセンター中央病院小児病棟母の会が発起人となり、当時のがんセンター小児科医長や看護師長、学生や一般の社会人らが協力して団体を設立。個人の篤志家などからの提供を受けて施設を開設し、現在では、企業が建設した施設の運営受託を含め、都内に8施設53部屋運営しています。また、同種の施設が全国に約70団体によって約125施設運営されるようになってきました。</p> <p>子どもが難しい病気になった時、自宅を離れて都会の専門病院に来ることになりますが、先進医療を行う専門病院では、基準看護(完全看護)のため患者以外の付き添い家族は原則的に病院に泊まることはできません。そのため、家族はホテルを転々としたり、親戚の家に身を寄せて看護生活を送らなければなりません。治療は数ヶ月以上に及ぶことも少なくなく、地元に残してきた家族との二重生活を続けながら、慣れない都会で看病する家族の経済的、精神的、身体的負担は計り知れません。</p> <p>「ファミリーハウス」は、そのような家族が泊まる場所の心配をすることなく、看病に専念することができるよう、「病院近くのわが家」として運営されています。ハウスでは、同じ状況のほかの家族と話せたり、患児が一時外泊の際に家族と過ごすことのできる場となっています。利用料は1泊一人1000円で、実際にかかる運営経費との差額は、多くの個人や企業からの寄付、会費でまかなわれています。</p>		

<p>インターン生の主な仕事内容</p>	<p>ハウスを利用しながら、慣れない土地で付き添い生活を続ける家族が、生活情報を得やすくなるように、「ハウス周辺マップ」や「ハウスから病院までの交通案内資料」のリニューアル作業などを担当していただきます。</p> <p>具体的な、仕事の流れは次の通りです。</p> <p>インターンシップ前半</p> <p>ファミリーハウスが運営の全体像を理解するために、各ハウス訪問や事務局業務を理解。</p> <p>インターンシップ中後半</p> <p>「ハウス周辺マップ」や「ハウスから病院までの交通案内資料」のリニューアル作業など（詳細は未定）</p>
<p>インターン生の仕事内容の目的、および、団体における位置づけ</p>	<p>ファミリーハウスを利用する家族は、東京での生活に慣れていません。少しでも付き添い生活を送りやすくなるように、「ハウス周辺マップ」や「ハウスから病院までの交通案内資料」などを用意しています。</p> <p>ただこういった情報は、常に更新が必要になってきます。また、より分かりやすく使いやすい資料を作ること、課題になっています。</p> <p>そのため、インターン生のみなさんの協力を得て、最新の情報をもとにした使いやすい資料へのリニューアルなどを行いたいと思っています。</p>
<p>得られる経験や社会的評価</p>	<p>活動に取り組んでいくと、次のような経験ができると思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップに取り組むことで、働くこと・ボランティアすることの、自分にとっての意味を考えられる。 ・病気のお子さんとそのご家族の状況を知ることで、学生生活だけでは得られない気づきがある。 ・多様なボランティアさんと一緒に活動することによって、世代や立場を超えた広い視野を得られる。

受け入れ 条件	1．実習に必要な（あるいは望ましい）資格、知識、技能、関心など
	ファミリーハウスの活動に関心のある方。 ワード、エクセルの操作ができる方。 福祉、心理、看護、医療、NPOの組織論等の分野を学んでいる方。
	2．こんな学生に来てほしい！
	ハウスを利用する方を理解しようとし、見守る態度のもてる方。多様なスタッフとの出会いを楽しめる前向きな方！
	3．交通費支給の有無
	・通勤にかかる交通費 あり 実費支給 ・業務範囲内にかかる交通費 あり 実費支給
	*その他、資金的な支援があればお書きください。
事前に勉強 しておいて もらいたい 内容	当団体のHP 参考図書『病院近くのわが家』自由国民社刊 参考図書『やさしさの木の下で～ぼくとびょうきとファミリーハウス～』 自由国民社刊 JHHHネットワーク（全国の滞在施設ネットワーク）のHP http://www.jhhh.jp/
受入希望時 期と時間帯	8月～9月末までの間で、15日以上かつ100時間以上。 （時間帯は10時～18時を予定しているが変更の可能性あり。また応相談。）